

摩周

1 平成 15 年の活動概況

2 月と 6 月に摩周カルデラ付近を震源とする地震活動が活発化しましたが、その後は落ち着いた状態で経過しました。

○平成 15 年の主な火山活動、その他関連する業務概要等

時期	火山活動及び業務概要
2 月 12～13 日	摩周カルデラ付近を震源とする地震がやや増加（弟子屈町で震度 2 ほか）
6 月 6 日	上空からの観測実施（北海道開発局の協力による）
6 月 16 日	摩周カルデラ付近を震源とする地震発生（弟子屈町などで震度 1）

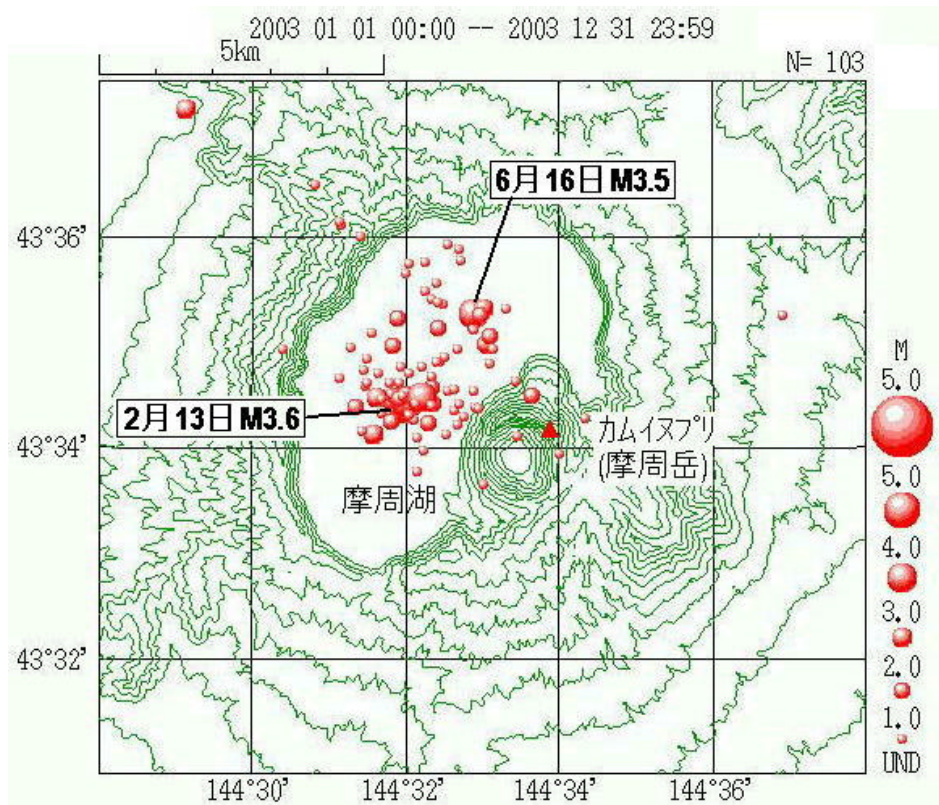
○火山情報の発表状況

火山情報の発表はありません。

2 地震活動の状況

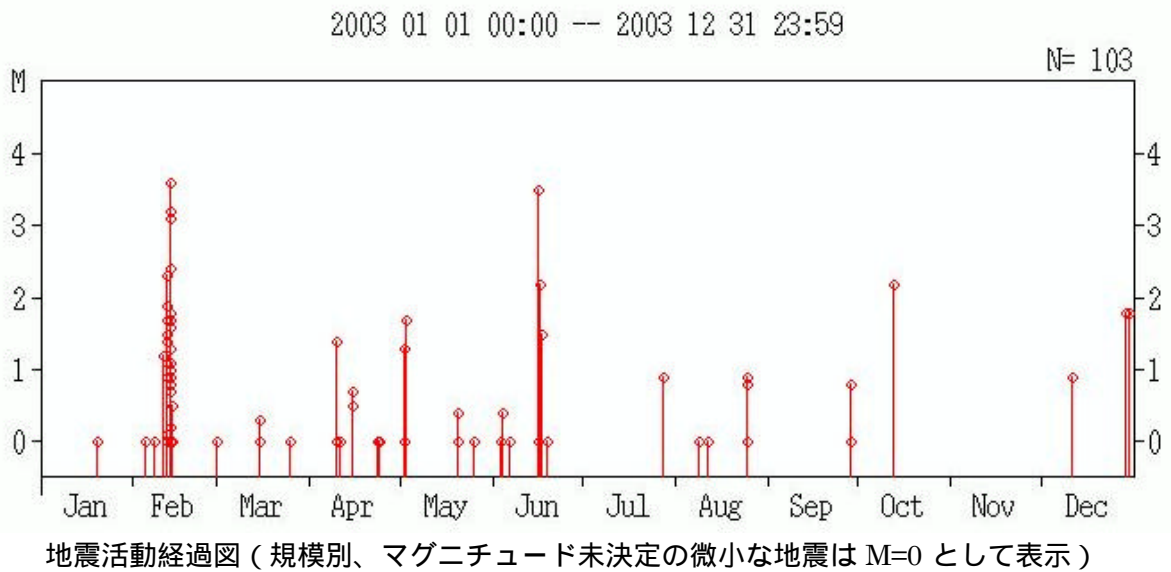
2 月 12～14 日にかけて、摩周カルデラ付近を震源とする地震が一時的に増加しました。この期間に震源の決まった地震は 59 個で、最大規模の地震は 13 日 04 時 17 分の M3.6（弟子屈町で震度 2）でした。その後、地震活動は低調となりましたが、6 月 16 日にも M3.5 の地震が発生し、弟子屈町などで震度 1 を観測しました。

屈斜路湖から阿寒湖付近にかけての弟子屈・阿寒地域は、北海道の内陸では最も地震活動が活発な地域で、特に屈斜路湖付近では、1938 年 5 月 29 日（M6.1）、1959 年 1 月 31 日（M6.3、M6.1）、1967 年 11 月 4 日（M6.5）など、被害を伴う規模の大きな地震が度々発生しています。



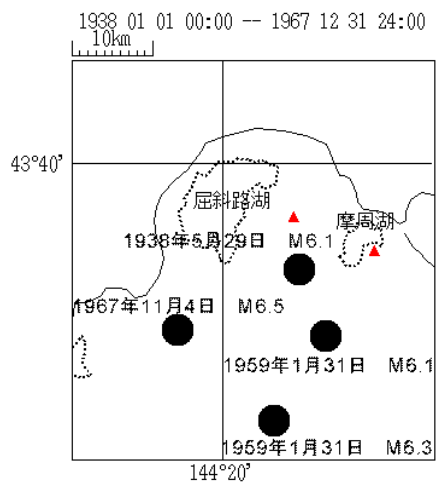
震央分布図（2003 年 1 月 1 日～12 月 31 日、深さ 0～15km の地震）

この資料は、大学等関係機関および気象庁のデータを用いて作成しました。



有感地震の表（2003 年）

発震時	深さ	M	各地の震度
2 月 13 日 02 時 43 分	0km	3.1	1:弟子屈町美里
2 月 13 日 04 時 17 分	0km	3.6	2:弟子屈町美里 1:清里町羽衣町、中標津町養老牛
2 月 13 日 10 時 52 分	0km	3.2	1:弟子屈町美里
6 月 16 日 07 時 13 分	0km	3.5	1:弟子屈町美里、中標津町養老牛、清里町羽衣町

屈斜路湖付近における M6 以上の震央分布図
（1938 年以降）

3 上空からの観測結果

北海道開発局の協力により、6 月 6 日に上空からの観測を実施しましたが、噴気や顕著な地熱域などは認められませんでした。